

# 企業・事業体向けSDGインパクト基準 —実践のための12の行動



## 1. コミット

持続可能な形で事業運営し積極的にSDGsに貢献する



## 2. 把握

SDGsの達成に向けて何が重要か、また現在・未来においてどの領域で重要なインパクトを生み出せるかを把握する



## 3. 統合

サステナビリティとSDGsを組織のパーパスと戦略に組み込む



## 4. 目標設定

統合させたパーパスと戦略に沿って、インパクト目標を設定する



## 8. 統合

経営管理システムや意思決定に、インパクト測定とマネジメントの枠組みを組み込む



## 7. 構築

インパクト測定とマネジメントの枠組みを構築する



## 6. 整合

組織の文化、構造、能力をパーパスと戦略に整合させる



## 5. 調整

最善のインパクトを生み出すため、必要に応じて戦略とインパクト目標を調整する



## 9. 定着

継続的な改善を定着させる



## 10. 開示

サステナビリティやSDGsをどのように意思決定とパフォーマンス報告に組み込んでいるかを開示する



## 11. 統合

サステナビリティやSDGs、インパクト志向経営をガバナンスの枠組みに組み込む



## 12. 徹底

組織のガバナンス機構が責任を持って組織運営の模範を示す

戦略

アプローチ  
(執行・管理)

透明性

ガバナンス



# 企業・事業体向けSDGインパクト基準 —実践のための12の行動の目的

1. 組織がどのようにバリューを創造していくのか、その基盤を作ること
  - サステナビリティはビジネスを行う上での付け足しではなく、全てのビジネスを行う上での中核へ
2. 組織が最も重要なインパクトを特定し、それに焦点を当てることができるようにすること
3. 組織のインパクトに対する意図を明確にし、それに組織のパーパスと戦略を揃えること
4. パーパス及び戦略に沿ったインパクトの意欲的な目標やターゲットを設定し、その実現のためにリソースを動員すること
5. 戦略が常に最新で、目的に適合しているか確認すること
6. 組織文化、経営管理システム、リソースを、すでに統合された組織のパーパスと戦略に合わせて改変・配分させていくこと
7. 組織のインパクト測定とマネジメントのアプローチ・枠組みを設計し、構築すること
8. 長期的に、重要なインパクトを評価、比較、モニタリングし、マネジメントすること
9. 組織内部の経営管理システムに体系的なフィードバックループを組み込むこと
10. 外部のステークホルダーに十分な情報に基づいた意思決定を行うために必要な情報を提供すること
11. インパクトに関する意図とパフォーマンスについて組織の説明責任を果たすこと
12. 組織のトップが模範を示すこと



# 企業・事業体向けSDGインパクト基準

## — 企業等の行動と対応する推奨指標



### 1. コミット

持続可能な形で事業運営し、積極的にSDGsに貢献する

責任ある持続可能な事業運営、ならびにSDGsへの積極的な貢献が事業のパーパスの中心であると定める(1.1.1)



### 2. 把握

SDGsの達成に向けて何が重要か、また現在・未来においてどの領域で重要なインパクトを生み出せるかを把握する

バリューチェーン全体の様々なステークホルダーに対する現在および将来の重要なインパクトを特定する(1.1.6)

グローバル、国、地域のSDGsの優先事項、SDGs間のギャップや相互依存性を含むサステナビリティの状況に関する情報を活用し、現在および将来の重要なインパクトを特定し定義する(1.1.4、1.1.2)

ステークホルダーにとって何が重要かを把握するために、ステークホルダーを特定し、関与する(1.1.5)



### 3. 統合

サステナビリティとSDGsを組織のパーパスと戦略に組み込む

インパクトの意図を明確化し、組織のパーパスと戦略に反映させる(1.1.1)

人権、プラネタリーバウンダリー、およびその他の責任あるビジネス慣行の尊重を組織のパーパスや戦略に組み込む(1.1.3)

ビジネスモデルやパートナーシップに調整が必要かどうかを判断する(1.1.7)

インパクトが予想通りに発生しないリスク(ステークホルダーに対するものも含む)を評価する(1.1.8、1.1.9)



### 4. 目標設定

統合させたパーパスと戦略に沿って、インパクト目標を設定する

特定された重要なインパクトに基づくインパクト目標を定義し、すべてのインパクト目標について測定可能で意欲的な目標を設定する(1.2.1、1.2.2、1.2.3、1.2.4、1.2.5、1.2.6)

インパクト目標とターゲットを事業計画に統合し、インパクト目標を達成するために、十分な予算とリソースを配分する(1.1.10)



# 企業・事業体向けSDGインパクト基準

## — 企業等の行動と対応する推奨指標



### 5. 調整

最善のインパクトを生み出すため、必要に応じて戦略とインパクト目標を調整する

組織内外の状況の変化や、実際のインパクトに関する情報が明らかになるにつれ、戦略とインパクト目標の見直しや調整を行う(1.1.11)



### 6. 整合

組織の文化、構造、能力をパーパスと戦略に整合させる

人権、プラネタリー・バウンダリー、その他の責任あるビジネス慣行を尊重する姿勢を組織の方針や手順に組み入れる(2.1.1、2.1.2)

意思決定へのステークホルダーの関与、政府機関との連携、共通の解決策に向けた同業他社やパートナーになりうる組織との協働(2.1.3、2.1.4)

組織内部の能力開発を進め、説明責任を組み入れ、インセンティブをパーパスと戦略に合致させる(2.1.5)



### 7. 構築

インパクト測定とマネジメントの枠組みを構築する

意思決定に役立つ測定基準を特定し、インパクトデータを適切に収集、検証、管理、使用するための方法論、プロセス、システムを開発する(2.1.6、2.3.2)

インパクトを評価、モニタリング、マネジメントするための方法論、プロセス、システムを開発する(2.2.1、2.2.2、2.2.3、2.3.1、2.3.3、2.3.4)

意思決定に必要な情報量を決定する(2.2.4)

インパクトリスクを管理するために、第三者によるインパクト評価が必要な時期を決定する(2.2.6)

インパクト情報がビジネスの意思決定、進行中のインパクトマネジメント業務および継続的な改善につながるように、結果と学んだ知見を把握する(2.1.7、2.2.7、2.3.5)



### 8. 統合

経営管理システムや意思決定にインパクト測定とマネジメントの枠組みを組み込む

7で構築した手法に基づき、重要なインパクトを評価、比較する(2.1.6、2.2.1、2.2.2、2.2.3、2.2.4、2.2.6)

インパクトとSDGsへの積極的な貢献を最適化するための選択肢を作り出し、その中から選択する(2.2.5)

予想されるインパクトと、ベースライン、反事実、最低限の達成基準に対する実際のインパクト・パフォーマンスをモニタリングし、インパクトとSDGsへの貢献を最適化するために行動する(2.3.1、2.3.2、2.3.4)

予想されるアウトカムからの乖離を分析し、対処する(2.3.3)



# 企業・事業体向けSDGインパクト基準

## — 企業等の行動と対応する推奨指標



### 9. 定着

継続的な改善を定着させる

インパクトの結果、知見、持続可能な開発状況の変化を念頭に置き、**長期的にインパクトマネジメントの実践を精緻化する**(2.1.7、2.2.7、2.3.5)



### 10. 開示

サステナビリティやSDGsをどのように意思決定とパフォーマンス報告に組み込んでいるかを開示する

サステナビリティとSDGsへの積極的貢献が、どのように意思決定に組み込まれ、ステークホルダーのニーズや関連法規に従っているかを**開示・報告**をする(3.1、3.3、3.5)

インパクト・パフォーマンスを一貫した方法で状況に応じて発信する(3.2)

人権や、その他の責任あるビジネス慣行に関する方針を開示する(3.4)

インパクトおよびサステナビリティに関する報告書の**保証**を受け、**推奨**項目を実行する(3.6)



### 11. 統合

サステナビリティやSDGs、インパクト志向経営をガバナンスの枠組みに組み込む

組織のガバナンス機構は、サステナビリティとSDGsへの積極的な貢献が、**企業のパーパス、戦略、リスクマネジメント、意思決定の実践、責任あるビジネスおよびインパクトマネジメントの実践やパフォーマンスに組み込まれているかを監督**する(4.1)

企業の親会社および持ち株会社あるいはそのいずれかは、本基準が示す要件に則り、ガバナンスと責任あるビジネス慣行に関する方針、実践、パフォーマンスを保持する(4.3)



### 12. 徹底

組織のガバナンス機構が責任を持って組織運営の模範を示す

組織のガバナンス機構は、持続可能な開発にふさわしい能力を有する多様な人材で構成されており、**透明性のある事業運営**を行い、影響を受けるステークホルダーに代わって行動することの重要性を認識している(4.2)

組織のガバナンス機構は、**経営陣**に対し、責任あるビジネスとインパクトマネジメントの実践(企業のバリュー、パーパス、方針に沿う)およびパフォーマンスに関する**責任を負わせる**(4.2)